

令和 5 年 7 月 3 日

教育指導課長 殿

令和 5 年度 教科書展示会実施報告

文京区教育センター所長

木口 正和

(公印省略)

このことについて、教科書展示会（特別・法定）の実施結果を下記のとおり報告する。

記

- 1 開催期間 特別展示会 令和 5 年 6 月 5 日（月）～6 月 15 日（木）  
法定展示会 令和 5 年 6 月 16 日（金）～7 月 1 日（土）  
※ ただし、休館日を除く。
- 2 展示時間：午前 9 時～午後 5 時
- 3 場 所：文京区教育センター 2 階 教育資料室・教科書センター
- 4 展示教科書：各教科書目録（令和 6 年度使用）に登載されている、小・中・高等・特別支援学校用教科書
- 5 実施結果：（1）意見票数 89 名  
（2）内訳  

①小学校校長・教員	11 名
②中学校校長・教員	0 名
③高等学校校長・教員	6 名
④その他学校の校長・教員	8 名
⑤教育委員会関係者	0 名
⑥その他	64 名
⑦不明	0 名
計	89 名

6 区民意見

・「道徳」について

子どもの権利条約や世界人権宣言を掲載する教科書があることは評価できるが、教材の多くは「正しい結論」が見えてしまっていて、本当に子どもたちの考え方や行動を変える力を持っているのだろうかという疑問に思う。教育出版 2 年生の「学校でのマナー」は、まだ小さな子どもに要求する内容だろうかという疑問を覚えた。光村の教科書のヨシタケシンスケの作品は、絵の味わいと相まって道徳臭が薄くて好ましい。まだ全社を

読んでいないが、男子が登場する回数の方が多かったり、スポーツなどに関する話題で男子が主役になる傾向があるように感じた。

- ・ <社会 5 年生> 教育出版はアイヌについての記載が多いが日本文教出版はなかった。東京書籍は上下に分かれていて、教科書の重さに配慮がある。  
<社会 6 年生> 戦争についての記載は、各社ちゃんと頁をさいていると思う。日本文教出版の日露戦争の取り上げ方は、もう少し配慮が必要なのではないかと思う。  
<道徳> かぼちゃの話を読んで不快になった。そもそも道徳の授業に教科書が必要なのか疑問。道徳の教科書でわざわざ小刻みに美談を集めなくても、国語に取り入れれば充分なのではないかと思う。
- ・ 東京書籍の 5・6 年の保健の教科書は、事例がカラー写真でわかりやすく、また、相談先一覧がたくさんあってとても良いと思った。どの保健の教科書も「性交」についての説明が一切ないのと、プライベートゾーンは誰にも侵害されてはいけない(親や親族でも)ということが書かれていません。世界の性教育のスタンダードは、4 才からなのに、日本は性教育を拒否し続けています。若年者の妊娠、ポルノ被害、日本人の若年者が海外に売春に行くような後進国になっています。道徳や保健でしっかりと性教育(できれば 1、2 年で。早い子は小 1 くらい、いやもっと前から親から性被害を受けている子もいます)をし、相談先を教えるのが公教育の役目と考えます。国の言うことしか聞かない文京区長では、先駆的にやることは期待できませんが、教育センターからの働きかけを期待したいです。日本は人権が末期的な状況です。社会 5 年生は、東京書籍がよかった。6 年日本文教出版は、特攻隊を美化するのはよくないです。日本の中でも上位に入る愚策なので。それがフクイチにも続いていますね。6 年社会教育出版は、カラー写真が多くてリアル。
- ・ 文教社の保健体育の表紙の写真が粗いのが気になりました。国語の教科書で、5・6 年が非常に重たいものがありました。(東京書籍と光村)子どもが持つには少し大変かと思います。家庭科は、開隆堂の方が調理や裁縫などの手順が分かりやすくてよかったです。
- ・ 各社とも、6 年社会科の基本的な人権の説明に疑問を感じます。基本的な人権は、生まれながらにして誰もが持っているものであるのに、3 社とも権利と義務の説明を一緒にしており、義務を果たさなければ権利を享受しえないのかという印象を抱きかねません。特に、東京書籍の表現はそう思わせる記述です(政治・国際編 17 頁)。東京書籍の社会 6 歴史編 133 頁 朝鮮の人々の連行の部分ですが、写真のキャプションで「志願して」兵士となったとありますが、多くは強制的に徴収されたのでしょうから不適切に感じます。小学校 5・6 年の英語の教科書について。先日、雑誌 AERA で小学校の英語が非常に内容が増え、中 1 の時点でできる子と苦手意識を持つ子と二極化しているという記事を読みました。確かに教科書を見るとかなり多くの英単語も載っていますが、同時にアルファベットの書き方も並行して載っており、子ども達は小学校の時点でこの単語を読めているのか、意味を理解しているのか疑問に思います。実際子どもに小学校でどんな授業をやっているのかを聞くと、ALT の先生と歌ったり話す程度と言っていて、今の小学校英語の授業カリキュラムに不安を覚えます。英語教員免許を持っている方が担任ならよいですが、本当にこの教科書で小学校時代に英語力がつくのでしょうか。(教科書というよりも小学校～中学・高校全体にわたる学習指導要領への疑問ですが。)

- ・とても見やすく、わかりやすかったです。
- ・お騒がせしてしまい、たいへん申し訳ありませんでした。とても丁寧に対応して下さいありがとうございました。
- ・東京書籍小6の歴史は、記述が簡略すぎて事実が正確に伝わらないと感じる点が多い。教育出版は戦争や植民地支配の実態、子どもの日常への影響など具体的に説明されていて好ましい。日本文教出版は上記2社の仲間といったところだが、不正確な記述もある。日清・日露戦争と関連して「日本にとって朝鮮半島はとても大切な場所なんだね」と子どもの感想らしき言葉を載せているのは、いったいどういう意図なのだろうと驚いた。
- ・各社の教科書と比較して見られて大変勉強になりました。
- ・道徳の教科書を読むと「教えたいこと」がほぼ分かってしまうような「正しいこと」ばかり毎回毎回教えられる生徒も、教えなければならない教員も大変だなと思う。学校や学級に合った自主教材で自由に学習することのできた教科書の方が少しはましだったと言わざるを得ない。
- ・職員の方の対応がとてもよかったです。
- ・40年前二子玉川のAmerican Schoolに通わせてもらいました。建物の頁が言えず辛苦の40年でした。ヤーターの頁が言えるようになり、本日英語(高校)を拝見できました。
- ・地学の教科書をより充実させてほしい。(今年度の地学の検定教科書が1つしかないのは、承知の上ですが…)
- ・教科書がカラフルで写真等が多いのは視覚に訴える点でよいが、ページ数が多く重いのは、子ども達にとって苦痛になるのではないか。国語の教科書を見ると学ぶ漢字の多さに驚く。6年間に学ぶ漢字がこんなに多くなっていること。覚えられないのでは。道徳教育の教科書は、徳目の教え込みになっていないか。保健体育では、性教育、性の多様性を扱っていることはいいと思う。
- ・東京書籍の道徳の教科書は、法律と平和(戦争反対)の記載があり良いと思う(6年生)。教育出版の道徳の教科書はとりわけダメです。多様性を認めない管理主義的なものです。と思ったら、全部の教科書に「かぼちゃのつる」がのっけていて、1年生の道徳教科書は不適切です。「かぼちゃのつる」の排除を求めます。
- ・気軽に閲覧できるよう更なる工夫をお願いします。
- ・QRコードで動画が入っている(字幕つき)だと生徒の実態に合う。
- ・静かで働きやすかったです。
- ・いろいろな工夫がされていると思いました。
- ・英語教科書は思ったより親しみやすく、学校での様子や子ども達の楽しい生活を題材としているので取り組みやすい教科書になっている(SANSEIDO®)。どうとく②⑥「問題の解決」「考えを深める」授業を進めていくのが大変で、解釈を誘導していくようになってしまうように感じた。
- ・はじめて教科書展示会に友人と参加させていただきました。大変勉強になりました。ありがとうございます。道徳の教科書を見学させていただきました(小学校5年用5社)。私の子供の頃は無かった教科書だったので、必要性に疑問を持ちました。子供や孫、先生達の御苦労を感じます。
- ・教科書社会、算数、高学年のものは重すぎる。教科書A4大の教科書は開くと、机が狭すぎるのでは？1年生のさんすう、6年生の算数、2社間で内容がすごく異なる。指導

内容がこんなにちがうものかと思う。「あわせて・・・」「ふえると・・・」言葉の理解も大変。こういう提示の言葉に国語の指導は生きているのか？そして1年生の国語の内容の貧弱さにびっくり。図書館には参考になる本がいっぱいあるのにその活用にもっていくという方向もみえません。

- 中学生に個別に英語を教えている(教科書の学習補助)ので、小学校での学習内容を知りたいと思いました。現在の中1レベル以上の内容が盛り込まれていて興味を持って学習すれば力が付くと思いますが、ついていけない子との差がさらに広がりそうですね。授業で教えきれないかもしれないと教師の立場では思いました。
- 中高の歴史(日本史)で、あれほど問題になっていたウソの従軍慰安婦と南京大虐殺のウソの発端から解決までを入れるべき。日本弱体化政策は大事。
- 小学生の親です。かつデザイナーです。視覚的に混乱を起こさず内容が認識し易いもの(整理されている)、興味が持てるもの、そういった教科書が採択されると良いなと思います。